

診断学

科目到達目標:臨床診断学において最低限必要となる症候、基本的診察手技および検査法を理解し、それぞれを各疾患の病態と関連づけて説明できる。

科目責任者(所属教室): 磯本 一(機能病態内科学)

実務担当:岡野 淳一(機能病態内科学)

連絡先:0859-38-6527

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
	資料配布			乳房の症候学、検査	鈴木喜雅	乳腺内分泌外科	乳房の症候および画像検査を理解し、乳癌と病態と関連づけて説明できる	乳房痛、腫瘍、マンモグラフィー、超音波検査、CT、MRI、細胞診
				循環器系の症候学 1	加藤 雅彦	病態検査学	循環器疾患において最低限必要となる症候を理解し、説明できる	胸痛、動悸、失神、呼吸困難、チアノーゼ、血圧異常、ショック
				内分泌・代謝系の症候学	伊澤 正一郎	第一内科診療科群	内分泌疾患(下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎)の症候を理解し病態を説明できる	肥満、やせ、動悸、高血圧、意識障害、頸部腫瘍、低身長、多尿、脱毛、月経異常、電解質異常
				皮膚の検査	山田 七子	卒後臨床研修センター	皮膚科検査法	MED、パッチテスト、直接鏡、硝子圧法、皮膚描記症、Nikolsky現象、Kobner現象、アウスピッツ現象
				循環器系の症候学 2	吉田 泰之	第一内科診療科群 (非常勤講師)	観察項目を循環器疾患の各病態と関連づけて理解し、説明できる	視診、打診、触診、聴診(心音と心雑音)、血圧測定
	資料配布			循環器系の検査	加藤 克	第一内科診療科群	循環器疾患に対する検査を理解し、病態と関連づけて説明できる	胸部レントゲン、心電図、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、核医学検査、生化学検査
				代謝系の症候学、検査	檜崎 晃史	第一内科診療科群 (非常勤講師)	代謝疾患(糖尿病、脂質異常、高尿酸血症)の症候、検査の意義を理解し、病態を説明できる	肥満、やせ、多尿、糖尿病の管理指標、合併症のマーカー
	資料配布			消化器系(肝胆膵)の症候学	永原 天和	機能病態内科学	消化器疾患(肝臓、胆嚢、膵臓)の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる	腹水、黄疸、肝性脳症
				神経系の診断学	花島 律子	脳神経内科学	神経疾患の病歴や症候を理解し、病態を説明できる	病歴、問診、経過、遺伝など
1	4/16(木)	3	431	内分泌・代謝系の検査	伊澤 正一郎	第一内科診療科群	内分泌疾患(下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎)の検査・画像診断を理解し説明できる	内分泌機能検査、超音波、CT、MRI、核医学検査
2	4/17(金)	2	431	神経系の検査	花島 律子	脳神経内科学	神経疾患の諸検査を理解し、病態と関連付けて説明ができる	髄液検査、画像検査、神経生理学検査など
3	4/20(月)	3	431	呼吸器系の症候学 2	小谷 昌広	分子制御内科学	呼吸器疾患(悪性疾患)の症候を理解し、病態と関連付けて説明できる	血痰、胸痛、胸水、腫瘍随伴症候群、腫瘍マーカー、細胞診、組織診
4	4/21(火)	3	431	消化器系の検査 1	岡野 淳一	機能病態内科学	肝疾患の血液生化学および各種画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる	血液検査、超音波検査、CT、MRI
5	4/21(火)	4	431	呼吸器系の検査	山崎 章	分子制御内科学	呼吸器疾患に対する検査を説明できる	気管支鏡検査、呼吸機能検査、ガス分析
6	4/23(木)	3	431	消化器系(消化管)の症候学	磯本 一	機能病態内科学	消化器疾患(消化管)の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる	嘔気・嘔吐、吐血、嚥下困難、胸やけ、食思不振、腹痛、下痢、便秘、下血、鼓腸
7	4/24(金)	2	431	神経系の症候学2	花島 律子	脳神経内科学	神経疾患の症候を理解し、病態を説明できる	高次脳機能、認知機能、意識、言語、失行、失認など

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
8	4/24(金)	5	431	腎・泌尿器系の症候学、検査	前 ゆかり	第二内科診療科群	腎疾患の症候、血液生化学および画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる	タンパク尿、血尿、腎機能検査、超音波検査、レノグラム、腎生検
9	4/27(月)	3	431	眼・視覚系の症候学、検査	佐々木慎一	視覚病態学	眼疾患の症候を理解するとともに眼科における検査を習得する	視力検査、視野検査、眼底検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査
10	4/28(火)	3	431	血液・造血器・リンパ系の症候学	本倉 徹	臨床検査医学	血液疾患の症候を病態より理解し、説明できる	貧血、発熱、易感染性、出血傾向、リンパ節腫脹
11	4/28(火)	4	431	神経系の症候学1	渡辺 保裕	脳神経内科学	神経疾患の症候を理解し、病態を説明できる	神経機能解剖学
12	4/30(木)	3	431	精神症候学	岩田 正明	精神行動医学	精神症状、状態像を理解し、それらをもとに鑑別診断を挙げることができる	意識、記憶、知能、知覚、思考、感情、意欲、状態像
13	5/1(金)	2	431	消化器系の検査2	岡野 淳一	機能病態内科学	胆・膵疾患の血液生化学および各種画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる	血液検査、超音波検査、CT、MRI
14	5/7(木)	3	431	皮膚の症候学	吉田 雄一	皮膚病態学	発疹学	原発疹、続発疹、皮膚病理
15	5/8(金)	2	431	女性生殖器系の症候学、検査	千酌 潤	女性診療科群	婦人科腫瘍の症候と診断を理解する	性器出血、腹部腫瘍、細胞診、超音波断層法、CT、MRI
16	5/11(月)	3	431	運動器系の症候学、検査	谷島 伸二	運動器医学	運動器疾患(四肢関節、脊椎)の症候と病態の概要を理解する	整形外科疾患(関節、脊椎)の身体所見と画像所見
17	5/12(火)	3	431	血液・造血器・リンパ系の検査	本倉 徹	臨床検査医学	血液疾患の診断に必要な骨髄検査や分子生物学的検査を理解し、説明できる	骨髄検査、FISH、染色体、PCR、フローサイトメトリ法
18	5/12(火)	4	431	呼吸器系の症候学 1	山崎 章	分子制御内科学	呼吸器疾患(良性疾患)の症候を理解し、病態と関連付けて説明できる	咳、喀痰、呼吸困難、チアノーゼ、呼吸音、喀痰検査
19	5/19(火)	3	431	耳鼻咽喉口腔系の症候学 1	森崎 剛史	頭頸部診療科群	頭頸部部腫瘍の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる	嚥下困難、呼吸困難、嘔声、反回神経麻痺、多発性脳神経麻痺、頸部腫瘍
20	5/19(火)	4	431	耳鼻咽喉口腔系の症候学 2、検査	藤原 和典	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	代表的な耳鼻咽喉口腔領域の疾患の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる	鼻閉、鼻漏、嗅覚障害、味覚障害、難聴、耳漏、耳痛、めまい、病巣感染症
21	5/26(火)	3	431	男性生殖器系の症候学、検査	引田 克弥	腎泌尿器学	尿路・生殖器疾患の症候および画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる	血尿、腰背部痛、直腸診、超音波検査、静脈性尿路造影、尿道造影

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、6

学位授与の方針との関連:1、2

評価:定期試験～90%、授業態度～10%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

教科書:記入ください。 ※プリントを配布する場合はその旨を記入ください。

(各担当教室により若干差異はあるが、原則的に上記に準じて授業態度および筆記試験等により総合的に判定する。)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。